

平成29年度 日本大学スポーツ科学部個人研究費 研究実績報告書

所属: スポーツ科学部 競技スポーツ学科

資格: 准教授

氏名: 田中 竹史

研究課題		ヒトの認知能力に関する生成理論の枠組みによる研究
報告の概要	研究目的及び研究概要	<p>研究目的 本研究では、ヒト科ヒト属に固有の能力である言語能力の発露としての言語の実態を詳細に調べることにより、ヒトの認知能力の理解に貢献することを目的とする。</p> <p>研究概要 英語の構文交替現象の一種である与格交替において観察されるいわゆる所有効果に注目し、動詞の意味とそれが「構文」と呼ばれる単位にどの程度反映されているのかを文献などにより調査する。</p>
	研究成果	<p>・所有効果には、従来考えられていたような構文の意味のみによるのではなく、動詞それ自体の意味が大きく影響を与えていること、それのみではなく、当該効果は含意や推移など様々な要素の複合により生じることを明らかにし公刊することができた。</p>
研究業績	<p>・論文および著書</p> <p>著者名・論文標題・雑誌名・査読の有無・巻・発行年・ページ数</p>	<p>①論文:田中竹史「動詞の意味と構文—英語の与格交替における所有者制約—」『<不思議>に満ちたことばの世界』高見健一、行田勇、大野英樹編、開拓社、2017年4月、428-432ページ。</p>
	<p>・学会発表等</p> <p>発表者名・発表標題・学会名・発表年月日・発表場所</p>	「なし」
	<p>・その他</p> <p>*学会・競技団体報告書など 著書名・標題・掲載誌名 発表年月・発行所 *講演会, 研究会, 研究会, セミナー等での講演発表 発表者・発表年月・題目名・講演会名 *社会貢献活動等</p>	「なし」